

## 3年間の学習内容を身につける！

第1回復習テストが終了し、結果が返却されています。

出来はどうだったでしょうか？

テストで問われた内容は主に1年生で学習した内容なので、1年の時に学習した内容がしっかり身につけられていたら、解けたと思います。

とはいうものの、「一度は理解して覚えていたけれど、今は忘れてしまった」とか「1年の時には今ほど真剣に学習できていなかった」ということもあると思います。そういう人は、受験までに不足している知識を補えば良いのです。

この作業を「受験勉強」と言います。進んでいますか？

「毎日の予習・復習で手一杯」「部活で疲れて机に向かうことができない」などなど、受験勉強に向き合えない理由は沢山あると思いますが、どんなにもっともな理由をあげても、どんなに多くの方が「その通りだ！」と納得できる理由があっても無意味です。

なぜなら、どんなに説得力のある理由で言い訳をしたとしても、それで合否は変わらないからです。**自分の希望を実現するためには、確実に「受験勉強」に取り組んで学力を高めるしかありません。**

さて、あなたの復習テストの問題は、いまどんな状態ですか？

ファイルなどにしっかり整理されている人もいれば、机の中やカバンの中に埋もれている人もいるでしょう。まさか無くしてしまった人はいませんよね？

この差が学力の差を作ります。

また、返却された答案用紙は、どうしますか？「あーあ、点数悪い」となげいた後、放置したり、家のゴミ箱に入れていませんか？

**今回の復習テストで不正解だった問題は、「受験勉強」を通して「もう一回やったら正解できる」と確信できる状態にすべき問題です。この作業を「する人」と「しない人」では、今の学力が同じであっても、一ヶ月後、半年後の学力には大きな差が出るはずですよ。**

また、今回の復習テストで高得点を取った人の中にも「安心」してはいけない人がいます。それは公立高校の前期選抜での合格を目指している人たちです。

復習テストの問題は、公立高校の「中期選抜」で実施される「学力検査」を想定して作成してもらっています。中期選抜では第1志望第2順位や第2志望を記入でき、出願校（受検校）以外の高校でも合否判定をされる場合があります。このとき受検した高校によって採点に差が出ないように、どの公立高校も同じ問題で実施し、全ての学校の採点基準を統一します。このため、解答欄に書き込むのは「単語」「数字」「記号」など、採点基準が明確になる問題が多くなる傾向が見られます。

それに対して前期選抜は、志願できるのが1校1学科なので、高校間で採点基準を統一する必要はありません。だから高校によっては自分の高校で作成した「独自問題」で実施する例もあります。また統一問題でも、文章で答える問題や数式などで証明する問題が多くなる傾向があります。中期選抜よりも難しい問題が多くなります。

つまり、前期選抜で合格するためには、復習テストよりも難しい問題であっても、正解できる「学力」をつけることが求められます。また、自分で文章を考えるなど、表現力を高める学習も必要になります。これは、私立高校も同じです。

「記述式や証明の多い問題はきらい！」と嘆いてはいけません。**入学試験とは「その学校での授業などについて行くために必要な学力があるか」を確認するテストです。自分の希望する高校で充実した生活を送るためには、今から表現力（文章力）や思考力を鍛えておく必要があります。**

## 希望進路の実現に向けて

さて、中学生は自分の行きたい高校を自由に選ぶことができますが、各高校も自分の学校を希望している生徒の中から「入学して欲しい」生徒を選ぶことができます。

だから、自分の進路希望を実現するためには、自分が入学したい高校の先生方に「この子に入学して欲しい」と思ってもらえる人になればいいわけです。

どんな生徒が求められるのでしょうか？

まず、「学校の学習活動などに積極的に取り組む生徒」は確実な条件です。

でも、君たちの中学校生活の様子はどうやって評価されるのでしょうか？

その材料の一つが中学校が作成する「報告書」です。「報告書」には中学校での3年間の学習成果や所属部活動での実績、学級活動などの実績が記入されます。現在の評価方法はテストの点数だけではなく、「学習への関心や意欲」、「思考力・判断力・表現力」などの力も評価します。だから中学校での学習成績が良い生徒は、「高校でも頑張って学習活動に取り組むだろう」と判断されるわけです。

もうすぐ期末テストです。これまでの授業は、毎時間集中できたでしょうか？

また、テスト直後には各教科の提出物の提出期限がやって来ます。

準備は進んでいますか？

各教科の提出物が期末テスト直後に設定されるのには理由があります。

問題集を提出したり、ノートを提出するためには、問題に取り組んだり、ノートを整理したりする必要があります。この取組＝テスト勉強となるわけです。

つまり、テスト前に問題集などの課題に取り組ませることで、学力を高めること（＝得点力を上げること）を狙っているのです。

テストの点数さえ取ればよい、提出物さえ出せばよいというものではありません。また、パフォーマンステストなどでも評価されます。さらに、どの教科も「授業観察」という項目があります。みなさんの授業態度を見るものです。

**これは、単に評価を上げるという意味ではなく、長い目で見れば、50分の授業にしっかり向き合う自分をつくるということがテーマでもあるのです。**

## 京都西山高等学校

【京都 私立 普通科】

〒617-0002 向日市寺戸町西野辺25  
TEL:934-2480 / FAX:931-4079

◎オープンキャンパスⅡ

日時：7月30日(土)

10:00 ~ 12:00

個人申込

申込期間 7/19(火) ~ 26(火)  
案内は配布済み

## 京都市立堀川高等学校

【京都 公立 普通科 専門学科】

〒604-8254 中京区東堀川通錦小路上ル四坊堀川町622-2

TEL:075-211-5351 / FAX:075-211-8975

### ◎7月学校説明会

日時：7月16日(土)

**9:00 ~13:30**

申込6月27日(月)~7月1日(金)

案内は配布済み

**個人申込**

## 京都市立西京高等学校

【京都 公立 専門学科】

〒604-8437 中京区西ノ京東中合町1

TEL:075-841-0010 / FAX:075-822-5702

### ◎学科説明会

日時：7月30日(土)

**第1部9:30 ~**

**第2部13:30 ~**

案内は配布済み  
×切 7月25日(金)

**個人申込**

## 京都府立朱雀高等学校

【京都 公立 普通科】

〒604-8384 京都市中京区西ノ京式部町1

TEL:075-841-0127 / FAX:075-841-0646

### ◎学校説明会

日時：7月16日(土)

**13:00~16:30**

申込期間 6/16(木)~7/7(木)  
案内は配布済み

**個人申込**

### ◎部活動体験

日時：8月18日(木)・19日(金)

**13:00~16:30**

申込期間 6/28(火)~7/29(金)  
案内は配布済み

**個人申込**

## 京都市立開建高等学校(塔南高等学校)【京都 公立 普通科】

〒601-8348 南区吉祥院観音堂町41

TEL:075-681-0701 / FAX:075-682-7107

### ◎部活動体験会

日時：8月19日(金)

**9:30~、13:30**

申込期間 7/20(水)~8/3(水)

案内は配布済み

**個人申込**

## 京都府立京都すばる高等学校

【京都 公立 専門学科】

〒612-8156 京都市伏見区向島西定請120

Tel 075-621-4788 Fax 075-621-8997

### ◎体験入学

日時：8月6日(土)・7日(日)

午前の部 **9:00~12:00**

午後の部 **13:00~16:00**

申込×切 7月15日(金)

案内は配布済み

**個人申込**

### ◎体験部活動&個別相談会

日時：8月19日(金)

午前の部 **9:00~11:00**

午後の部 **13:30~15:30**

申込×切 7月27日(水)

## 華頂女子高等学校

【京都 私立 普通科】

〒605-0062 京都市東山区林下町3丁目456

TEL:075-541-0391 / FAX:075-541-5962

### ◎オープンスクール

日時：7月9日(土)

**14:00~**

**個人申込**